

# 市民文化講座 雑誌「種蒔く人」に集った青年たち

雑誌「種蒔く人」は大正時代に土崎の若者たちによって創刊され、反戦・平和・平等の思想を世に広めた文芸雑誌です。

その創刊100周年を記念して現在、土崎図書館2階種蒔く人資料室で特別資料展示（令和4年3月31日まで）を行っています。併せて記念事業として市民文化講座を開催いたします。講師は静岡文化芸術大学の水谷悟教授です。（感染症対策のため、オンラインでの講座です）。この機会に、当時の若者たちの足跡に想いを馳せてみませんか。

対象：16歳以上の方

日時：9月18日（土）午後1時半～午後3時まで

開場：土崎図書館2階研修室

申込み：電話または土崎図書館カウンターで直接申込みください。（申込みが多数の際は、お断りする場合がございます。）TEL 845-0572

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、延期・中止となる場合があります。

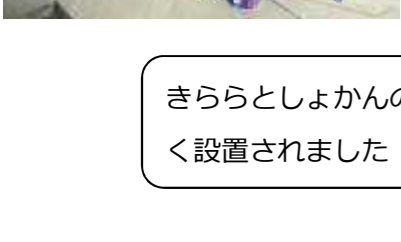


## 図書館 フォトギャラリー 夏の思い出

北部地区の小学生の選書体験。むむむ…。どの本にしようか。図書委員の皆さんが、とても真剣に小学校に置く本を選んでくれました。



夏休み子ども講座の1コマ。布用絵の具でカラフルなエコバッグ作りに挑戦！環境問題についての関心も深まったようです。



きららとしゃかの看板が新しく設置されました！

※感染症対策をしながら、イベントを行っています。



### 読書の豆知識

#### 「しおり」の語源

「吉野山こぞのしほりの道かへてまだ見ぬかたの花を尋ねん」（新古今集）

返却本を確認していると、時々葉の忘れ物が挟まっています。葉の挟まった本を見ると、よく味わって読まれた本なのかなと想像してしまいます。

しおりは「枝折る」と書き、奥山などで立ち木の枝を折り、道しるべにすることから生まれた語とされています。その名詞形「枝折」から、本に挟む目印の小さな紙も「しおり」と呼ぶようになったというのが通説。読書は旅、の喩えも「枝折」が道しるべだったことと関係があるのかもしれませんが。そう考えると何だか妙に葉が風流に見えてきます。皆さんもお供に葉を携えて、秋の旅はいかがでしょう。参考・引用文献『日本語源大辞典』『近代ニッポン「しおり」大図鑑』『語源辞典 名詞編』

### 9・10月の行事予定

- 9/2 ブックスタート
- 9/16 おはなし会○
- 9/18 市民文化講座
- 10/7 ブックスタート
- 10/21 おはなし会○

おはなしの会（第1.3.4土曜）  
おりがみの会（第2土曜）  
対面朗読（火・木）  
※テレフォンサービスのみ  
※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、延期・中止となる場合があります。

□ 行事のある日    ■ 休館日

9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

### 図書館員のつぶやき

今年は伸びに伸びていたオリンピックが開催されました。いまだに続くコロナの影響で、無観客で開催された中、選手のがんばりで多くのメダルを獲得しました。そして、夏から秋へと季節も変わり始め、台風シーズンの到来です。まだ西日本豪雨の記憶も新しいなか、台風対策をしっかりとして平穏無事に過ごしたいものです。（阿部）



令和3年度 第3号 2021年9月発行

## 土崎図書館 だより

### 秋の企画展示 絵本大賞受賞作品展

図書館には本当にたくさんの絵本があり、どれを借りたらいいか迷ってしまうほどです。そんなときは絵本の賞を受賞した作品はいかがでしょう。絵本大賞には実は、日本絵本賞やようちえん絵本大賞など色々な賞があります。出版社や書店が主催、共催で開催し、絵本のプロや読者によって毎年「これは！」という絵本が選出されています。今回は秋の企画展示としていくつかの絵本大賞の歴代受賞作品を集めてみました。厳選された絵本が選べるのはもちろん、いつもは手に取らないような絵本との出会いのチャンスがあるかもしれませんよ。ぜひご覧ください！

#### 児童書のミニ展示コーナーのぞいてみてね

児童コーナーに、毎月季節の本を集めたミニ展示コーナーを設置しています。各季節に合わせてテーマは「おばけ」や「花・草・木」など様々！9月のテーマは敬老の日になんで「おじいちゃん・おばあちゃん」、10月は「ハロウィン」です。こちらの展示もチェックしてみてください。

秋田市立土崎図書館（きららとしゃか）  
〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30  
Tel 845-0572 Fax 845-9912  
市立図書館ホームページ <https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>



## 新しく入った本の紹介

(担当:加賀屋)

耳鼻咽喉科の名医と“きこえ”のプロが教える

耳が遠くなった?と思ったら読む本

市村恵一、市村順子/著  
マガジンハウス



496.6イ

最近、聞き間違えることが増えた、テレビや音楽を楽しめない、など“きこえ”の低下に悩んでいませんか?加齢とともに体力や視力が落ちると同様、聴力も落ちていきます。聴力の衰えを他人事ではなく、自分事として考え、早めの予防・対策を教えてくれる1冊です。

ワタナベマキの梅料理

ワタナベマキ/著  
NHK出版



596.3ニ

梅干しといえばおにぎり!...だけではありません。この本では、梅の漬け方、唐揚げやポテトサラダなどの定番料理にアクセントとして梅干しを加えたレシピを紹介しています。自分で漬けた梅干しでも、買って来た梅干しでもどちらを使うもよし。残暑をさっぱりした料理で乗り切りましょう!

うらんぼんの夜

川瀬 七緒/著  
朝日新聞出版



F カワセ ナ

村での生活に嫌気がさしている女子高生の奈穂。村の人たちは地蔵を信仰し、余所から来た人を異常なまでに警戒している。とある夏、東京から転校生の亜矢子がやってきて、少しずつ何かがおかしくなっていく…。閉鎖的な村を舞台とした、ひと夏のミステリーホラー。

## 新しく入った子どもの本

(担当:小玉)

すいかのたね

グレッグ・ピゾーリ/作  
みやさか ひろみ/訳  
こぐま社



E ピ (幼児向け)

すいかがとっても好きなワニ。1日3回のごはんはもちろん、デザートにもすいかを食べています。でも、あるとき種をごくと飲んでしまって、さあ大変!おなかの中で育って、つるが耳から出てきちゃうかも。一体、ワニの体はどうなってしまうのでしょうか?

トムと3時の小人

たかどの ほうこ/作  
平澤 朋子/絵  
ポプラ社



91タ (中学年から)

ある日、つとむは古道具屋で『トムと3時の小人<下>』という赤い表紙の本を見つけました。図書館で同じ内容の本を探してもらったけれど、やっぱりあの本が気になって仕方ありません。古道具屋でもう一度つとむが見たものは…。本を巡る、ちょっと不思議なお話です。

繊細すぎてしんどいあなたへ

HSP相談室

串崎 真志/作  
岩波ジュニア新書



49 (高学年から)

友達の顔色をうかがったり、教室に居づらいつと感じたことはありませんか?こうした感情を引き起こす背景には、繊細すぎる性格(HSP)が関係しています。

特徴から6つのタイプに分類し、どのように長所として活かしていくか具体的にアドバイスしてくれる1冊です。

## おすすめ BOOK リスト

今回のテーマ 私のはまった江戸川乱歩賞 (担当:安田)

この賞は、江戸川乱歩の寄付を基金として、日本推理作家協会により探偵小説を推奨するために制定された文学賞です。現在では推理作家への登竜門として知られ、2021年度で67回を迎えています。今回は、江戸川乱歩賞の中でも私がオススメする小説を紹介します。発行年は古いですが、今、読んでも面白い作品ばかり。これを機会に、他の受賞作にもぜひ挑戦を!

黄金流砂

中津 文彦/著 講談社 F ナカツフ

義経は平泉で討たれたのではない、という義経北行伝説をめぐる起きた歴史学者殺人事件。伝説にからんで発見された解読不能の古文書が謎を深める。暗号解読のスリルも満喫できる。

写楽殺人事件

高橋 克彦/著 講談社 F タカハシカ

浮世絵の研究をする大学助手の津田は、日本美術史上最大の謎の一つ、写楽の正体に近づいていく。そして次々起きる殺人事件。果たして写楽は誰なのか。秋田の蘭画絵師も登場する浮世絵ミステリー。一押しです!

天女の末裔

鳥井 加南子/著 講談社 F トリイカ

殺された男のそばには若い巫女がいた。「竜神様の御意志です」とつぶやくばかり。それから23年、再び殺人事件が起きる。村人が話す「イチミコサマの呪い」とは。推理小説に仕立て上げた人間の愛憎と怨念のドラマ。

放課後

東野 圭吾/著 講談社 F ヒガシノケ

女子校で起こった密室殺人事件。続々と犯人候補が登場する。危険で純粋な現代の女子高生を生き生きと描いた本格学園ミステリー。著者の作家デビュー作。

花園の迷宮

山崎 洋子/著 講談社 F ヤマザキヨ

昭和7年、横浜の遊郭「福寿」で不可解な殺人事件が次々起こる。女中として働く少女・ふみは、一緒に売られてきた美津を殺されたことから、事件の謎に迫っていく。こちらも作家デビュー作。